

研修会 評価

テーマ	令和5年度 WLB 推進事業研修 育児をしながら働くために				
領域	WLB 推進事業研修	会場	看護研修 センター	受講料	会 員：1,100 円 非会員：2,200 円
対象	学習段階レベルⅢ～Ⅴ、看護管理者、人事・労務担当等の管理部門職員 募集数（40 人）応募数（39 人）参加数（38 人）会員数（38 人）				
日時	令和5年11月22日（水）13:00～16:30				
ねらい（目標）	<p>ワーク・ライフ・バランスの理解を深めるとともに、多様な働き方の例を専門アドバイザーから講義を受けることで、自施設の働き方を振り返り検討することができる。</p> <p>1. 育児をしながら働くための法律や制度、職場環境づくりについて理解できる 2. 育児と仕事を両立できる職場環境について意見交換、情報交換ができる。</p>				
講師	ノア社会保険労務士法人 特定社会保険労務士 星野 豊紀				
内容・方法	<p>○講義内容 法律・制度、ハラスメント防止、育児と仕事を両立できる職場環境作り</p> <p>○研修方法：集合研修</p> <p>1. 講義 2. 演習 育児をしながら働くための自部署の課題について検討する 委員がファシリテーターとして各グループに参加</p>				
結果・評価 （受講者の意見・感想）	<p>○評価方法：受講者アンケート 回収率 97.4%</p> <p>1. 職場環境作りの理解 「そうである」43.2%「ほぼそうである」54.1% 2. 学習課題の達成度 「達成できた」21.6%「ほぼ達成できた」64.9% 3. ねらいと研修内容の整合性 「整合性があった」24.3%「ほぼあった」70.3% 4. 研修の満足度 「満足」19.4%「ほぼ満足」72.2%</p> <p>・WLB にはマネジメント能力を発揮することとコミュニケーションの重要性について理解できた。 ・環境や風土づくりの大切さは分かったが、それを根付かせ発展させる具体的な例が知れたらよかった。</p>				
企画の評価	<p>○目標・内容 アンケートより、妥当であった。研修内容の理解はできたが、どのように実践するか具体例や方法を求める意見が少数あった。</p> <p>○プログラムの妥当性 ねらいと研修内容の整合性があり、プログラムは妥当であった。グループワークの時間が短いとの意見が4人からあった。</p> <p>○事前準備・当日の運営など 特に問題なし</p>				
課 題	グループワークの時間を確保する				
担当者	労働環境改善推進委員会				